

# 操作説明書 脱水洗濯機

**WH6-20LAC、WH6-27LAC、WH6-33LAC**  
**Clarus Vibe**  
タイプ W3....



**Electrolux**  
PROFESSIONAL



## 安全上のご注意

- ◎ 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。
- ◎ ここに示した注意事項は

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



△ 記号は、注意すべき内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は発火注意）が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為の強制）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## オーナーの方へ

- ◎ 「安全上の注意」の中でご使用になる方への項目は、製品にも注意ラベルで表示してあります。お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守ってお使いいただけるよう管理・指導をしてください。
- ◎ 製品に表示している注意ラベルが破れたりはがれた場合は、お買い上げの販売店で新しい注意ラベルをお求めいただき、必ず貼り替えてください。



### 警告

#### 引火物を洗濯機の中に入れない

灯油、カソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどをドラムの中に入れたり、それらの付着したおしめを洗濯したりしないでください。  
爆発や火災のおそれがあります。



#### ドラムの中には入らない

ドアは一旦閉めるとドラム内部からは開くことができません。また運転中はドアがロックし、外からも開きません。特に子供によるいたずらに注意し、子供だけで操作したり、ドラム内に入って遊んだりすることがないようにしてください。



## 警告

### フロントパネル、リアパネル、 トップパネルを開いたまま 運転しない



フロントパネル、リアパネル、およびトップパネルを開いたまま運転すると可動部や回転部に触れ、けがをするおそれや故障の原因となります。

### 操作パネルに水をかけない



操作パネルには、水をかけたり、濡れた手で触れたりしないでください。感電や漏電による火災のおそれがあります。

### 点検やお手入れを行うときは



機械の点検やお手入れを行うときは、必ず電源を切ってから行って下さい。感電や回転部、振動部への接触によるけがのおそれがあります。

### 湿気の多い場所では漏電遮断器を必ず取り付ける



湿気や水気のある場所に据え付けるときは、漏電遮断器を必ず取り付けてください。故障や漏電した場合、感電するおそれがあります。

### 屋外には設置しない

この洗濯機は室内用です、屋外で風雨にさらされる場所に置くと、感電や故障の原因となるので、必ず室内に設置してください。



### アースは確実に取り付ける



万一の感電や落雷時における事故防止および制御回路の耐ノイズ性を向上させるために、必ず本洗濯機専用のアースを設けてください。工事は接地工事についての指示に従ってください。



### 分解や改造はしない

自分で絶対に分解や改造はしないでください。感電やショートによる火災、また異常動作によるけがのおそれがあります。



### 洗濯機を廃棄するときは



洗濯機を廃棄される場合は、子供のいたずらによるとじ込め事故防止のため、前面のドアを取り外してください。産業廃棄物処理指定業者へ廃棄を依頼してください。

### 電源

電源(プラグ)が正しく差し込まれているか確認してください。



### 本製品は水洗い用です



揮発性、また可燃性の液体を含む柔軟剤及びドライクリーニング用溶剤は使用しないでください。

## 警告

### 衣類のはみ出しに注意

衣類を入れるときは、ドアに衣類をはさんだままにならないように注意してください。水漏れの原因になります。



### ドア用ロック装置は短絡しない

絶対にドア用ロック装置は短絡しないでください。異常動作によるけがのおそれがあります。



## 注意

### 冬場、凍結のおそれがあるときは

給水ホース内から水を抜き、凍結によるホース破損を防止してください。ホースが破損すると水漏れが生じ、感電や漏電がおこるおそれがあります。



### 水漏れが生じた場合、補修する

本製品から水漏れが生じた場合、すぐに補修してください。感電や漏電による火災のおそれがあります。



### ドラムの中に水が入っている場合は

ドアを開けないでください。水が入っている状態でドアを開くと、ドアロックユニットやモーターなどの電装部品に水がかかり、感電や故障がおこるおそれがあります。



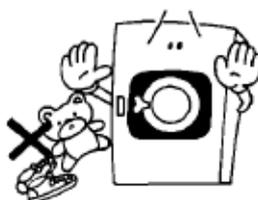
### 長期間ご使用にならないときは

絶縁劣化による感電や漏電火災、水もれ事故などの予防と節電のために電源を切り、給水バルブを締めてください。



### くつやぬいぐるみ、動物、マット類などは洗わない

くつやぬいぐるみ、動物、マット類などは絶対に洗わないでください。これらを洗濯すると、くつやぬいぐるみが破れたり、マットの滑り止めが外れるおそれがあります。また、動物などには非常に危険です。



### 洗濯機の後ろ側などには入らない

洗濯機の後ろ側に入ったり、上に乗ったりしないでください。モーター、プーリーなどの回転物に触れたりして、けがをすることがあります。また、店内では仕切などを設けて、お客様(特に幼児)が機器の後ろに入ったり、上に乗ったりすることができないようにしてください。



## 注意

### 衣類を確認する

ポケットの中を確認して、マッチやライター、ヘアピン、硬貨などを取り出してください。衣類の傷付きや、破れのおそれがあります。



### 塩素系漂白剤は直接衣類にかけない

塩素系漂白剤は直接衣類にかけないでください。衣類が変色するおそれがあります。



### デリケートな衣類を洗うときは

薄い化繊やレースなどのデリケートな衣類や、ホック、飾りなどの付いた衣類を洗うときは、傷付きや、破れを防止するため、必ず洗濯ネットに入れて洗濯してください。



### 泡立ちの良いすぎる洗剤、柔軟剤は使用しない

泡立ちの良いすぎる洗剤を使用すると、泡がエア抜きホースなどから流れだし、モーターが冠水して漏電がおこるおそれがあります。また、すすぎが十分行えず、衣類の洗剤やけの原因となります。



### 据え付け工事の際、電源仕様を確認する

据え付け工事の際には銘板を確認して使用する電源が適合しているかどうか確かめてください。電源仕様が異なっていると故障や異常動作によるけのおそれがあります。



### 給湯に使用する温水は60℃以下にする

給湯に使用する温水は60℃以下にしてください。高温水を使用すると衣類を傷めたり、プラスチック部品の変形や傷みにより感電や漏電がおこるおそれがあります。



### 給湯弁の掃除は、給湯弁の温度が十分下がってから行う

給湯弁の掃除を行うときは必ず元バルブを閉め、給湯弁の温度が十分下がってから行ってください。温度が高いまま掃除を行うと、やけどをするおそれがあります。



# 目次

## 目次

1	安全対策について	9
1.1	一般安全情報	10
1.2	商業用途専用	10
1.3	記号	10
2	保証条件と例外事項	11
3	一般	12
4	取り扱い	13
4.1	洗濯物の容量	13
4.2	洗剤	13
4.3	洗濯プログラムのスタート	14
4.4	プログラムの終了時	16
5	メニューおよび機能	17
5.1	メインメニュー	17
5.1.1	編集プログラム	18
5.1.2	統計	22
5.1.3	ポンプ	23
5.1.4	設定	24
5.1.5	点検・修理	27
5.1.6	転送	28
6	メンテナンス	29
6.1	一般	29
6.2	メンテナンスの時期	29
6.3	毎日	29
6.4	洗剤コンテナ	29
6.4.1	石灰の除去	30
6.5	排水口	30
6.6	給水口	30
6.7	モップのごみを除去してください。	31
6.8	メンテナンスは有資格者が行わねばなりません。	31
7	廃棄に関する情報	32
7.1	本機の耐用年数終了時の廃棄	32
7.2	梱包材の廃棄	32

製品の仕様は予告なく変更されることがあります。



## 1 安全対策について

- 資格のある人員のみが修理を行うことができます。
- 修理には認証された部品や付属品、消耗品のみを使用してください。
- 布地の水洗い用洗剤のみを使用してください。ドライクリーニング剤の使用は絶対に避けてください。
- 新しい給水ホースを機械に接続してください。中古の給水ホースは使用しないでください。
- 本機のドアロックを改ざんしてかけなくてすむようにすることは、いかなる状況下でもおやめください。
- 本機械に不具合が生じた場合、担当者にただちにこの問題を報告することが必要です。使用者および他の方々の安全のためにも重要です。
- 本機を改造しないでください。
- サービスの実施やパーツ修理の際は、電源ケーブルは抜いてください。
- 電源がオフになったら、オペレーターは機械が全てのアクセスポイントからオフになっている（プラグが外された状態）ことを確認する必要があります。機械の製造または設置理由からこれが不可能な場合、分離位置にロックシステムを設置することでオフにする方法が提供されなければなりません。
- 配線規則の順守：本機の据付や点検操作の前に、マルチポールスイッチを取り付けてください。
- 機械のデータプレートに異なる定格電圧もしくは異なる定格周波数（/で区切られています）が表示されている場合は、必要な定格電圧または定格周波数で作動するように器具を調整する手順が設置マニュアルに記載されています。
- ベース部分の開口部がじゅうたんなどで塞がれないようにしてください。
- 乾燥させる洗濯物の最大量: WH6-20LAC: 21 kg, WH6-27LAC: 27.5 kg, WH6-33LAC: 36.5 kg.
- 作業場での荷重排出音圧：
  - 洗濯時：WH6-20LAC: <70 dB(A)、WH6-27LAC: <70 dB(A)、WH6-33LAC: <70 dB(A)
  - 脱水のみ: WH6-20LAC: <70 dB(A)、WH6-27LAC: <70 dB(A)、WH6-33LAC: <70 dB(A)
- 最大の入水圧 1000 kPa
- 最小の入水圧 50 kPa
- 次の国に関する追加要件：オーストリア、ベルギー、ブルガリア、クロアチア、キプロス、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、イギリス：
  - この器具は一般に開放された場所で使用することができます。
  - 8歳以上のお子様、ならびに身体的、感覚的または知的能力が低下している、あるいは経験および知識がない方は、監視の下、または器具の安全な使用方法の指導を受け、伴う危険について理解した後、本機を使用することができます。お子様は本機を使って遊ばないものとします。クリーニングおよびユーザーによるメンテナンスを、監視なしでお子様が行わないものとします。
- 他の国の追加要件：

- 身体、感覚、精神的能力が減少している方、または知識や経験が不足している方（子どもを含む）は、安全性に関する責任を持つ人物から、機器の使用について監督または指示を受けない限り、本機器を使用することができません。お子様が本機で遊ばないように監視してください。
- 本装置は、家庭および以下のような場所や目的でのご使用を想定しています。（IEC 60335-2-7）店舗内の厨房、事務所とその他の作業環境、農家、ホテルの顧客によって、モーテル、その他のタイプの居住環境、ベッドおよび朝食を摂るための環境、アパートやコインランドリーといった共同使用するためのエリア。

### 1.1 一般安全情報

この機械の用途は、水を使用しての洗濯のみとなっています。

本機に対し、ホースで水をまかないでください。

水滴により、電子機器（およびその他のパーツ）へ損傷が発生する可能性を防止するため、初めて本機械を使用する24時間前までに、温度が室温である場所に置いてください。

### 1.2 商業用途専用

本書で説明されている機械製品は、商業用、業務用専用に製造されています。

### 1.3 記号

	注意
	注意、高電圧
	本機の使用前に説明書をお読みください

## 2 保証条件と例外事項

本製品の購入に保証範囲が含まれている場合、保証は、現地規制に従って提供され、かつ、意図した目的で適切な設備関連文書に記載されている目的に沿って設置および使用された本製品を対象とします。

保証は、お客様が純正の予備部品のみを使用しており、Electrolux Professional の紙版または電子版のユーザーマニュアルとメンテナンスマニュアルに従ってメンテナンスを実施した場合に適用されます。

Electrolux Professional は、最適な結果を得るため、および、製品効率を長期間維持するために、Electrolux Professional の認定を受けた洗浄剤、すすぎ剤、スケール除去剤の使用を強く推奨しています。

以下は Electrolux Professional の保証の対象ではありません。

- 本製品の配送および回収を目的とするサービス出張費
- 設置
- 使用・操作方法のトレーニング
- 摩耗した部品や破損した部品の交換（および提供）。発生から1週間以内に報告された材料不良または出来栄不良の結果として摩耗または破損した場合は保証の対象となる可能性があります。
- 外部配線の修正
- 不正修理の是正、および、以下の結果年発生した破損/障害/非効率性の修正
  - 電気システムの容量不足や容量異常（電源/電圧/周波数。スパイクや供給停止を含む）
  - 給水、蒸気、空気、ガスが不十分であったり、または中断された場合（不純物や各装置の技術要件に準拠していないその他のものを含む）
  - 配管部品、構成部品、またはクリーニング用の消耗品で、製造元の認可を受けていないもの
  - お客様の不注意、誤用、悪用、および、適切な設備関連文書に詳しく記載されている使用方法とお手入れ方法の不順守
  - 不適切または不十分な設置、修理、メンテナンス（認可を受けていない第三者により実行された改ざん、改造、修理を含む）、および安全システムの改造
  - オリジナルではない構成部品（消耗品、摩耗/破損品、予備部品など）の使用
  - 熱的ストレス（過剰な加熱/凍結など）または化学的ストレス（腐食/参加など）を誘発する環境条件
  - 本製品の内部にある異物、または本製品に接続されている異物
  - アクシデントや不可抗力
  - 輸送と取り扱い（かき傷、へこみ、破砕、本製品の仕上がりに対するその他の損害を含む。ただし、別段の取り決めのない限り、上記損害が材料または出来栄不良の結果として生じたものであり、納品から1週間以内に報告された場合はこれに該当しない）
- 製品のオリジナルのシリアル番号が削除されている、変更されている、またはすぐに判読できない場合
- 電球、フィルター、消耗部品の交換
- Electrolux Professional から認定も指定も受けていないアクセサリとソフトウェア

予定されているメンテナンス作業（メンテナンスに必要となる部品を含む）と、クリーニング用品は保証の対象に含まれません。ただしそれらが別途、現地の契約で扱われており、現地の利用規約の対象である場合はこれに該当しません。

正規のカスタマーケアのリストが Electrolux Professional ウェブサイトに掲載されていますのでご確認ください。

### 3 一般

この洗濯機にはさまざまな事業区分に対応できる洗濯プログラムがたくさんありますが、プログラム選択画面には、選択した事業区分に適した洗濯プログラムだけが表示されます。

新しい洗濯プログラムをユーザーインターフェースで直接作成できます。

洗濯機の1つのモデル/サイズで作成した選択プログラムは、パラメータを変更することなく別のモデル/サイズに転送できます。

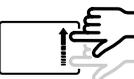
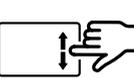
洗濯プログラムは、洗剤投入を含めた洗濯プロセス全体を制御するものです。

投入ポンプは洗濯機（調整、低レベルアラームを含む）から完全に管理・制御されます。

全ての洗濯機に、水、洗剤、電力を自動で節約する機能が搭載されています。洗濯物の重量に合わせて水位と洗剤投入量が調節されます。

オプションで、洗濯物の過多と過少を防ぐ統合重量システムがあります。

#### 操作

	<p>タップ 1本の指で軽く画面に触れます。</p>
	<p>スワイプ 1本の指を画面上ですばやく移動させます。</p>
	<p>スクロール 1本の指を画面上に置いたまま移動させます。リストを上下にドラッグするとさらに表示されます。すばやくスクロールするにはスワイプします。</p>

## 4 取り扱い

### 4.1 洗濯物の容量

内容物を、推奨事項に従って機械に投入し、ドアを閉めてください。

推奨最大容量	ラグーンプログラム 濡れた洗濯物 (ウール、シルク等)	一般プログラム 通常の洗濯物
WH6-20LAC	12 kg	20 kg
WH6-27LAC	16 kg	27 kg
WH6-33LAC	20 kg	33 kg

### 4.2 洗剤

推奨事項に従って、正しい量の洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れてください。  
(自動投入機能を使用している場合は無効)。

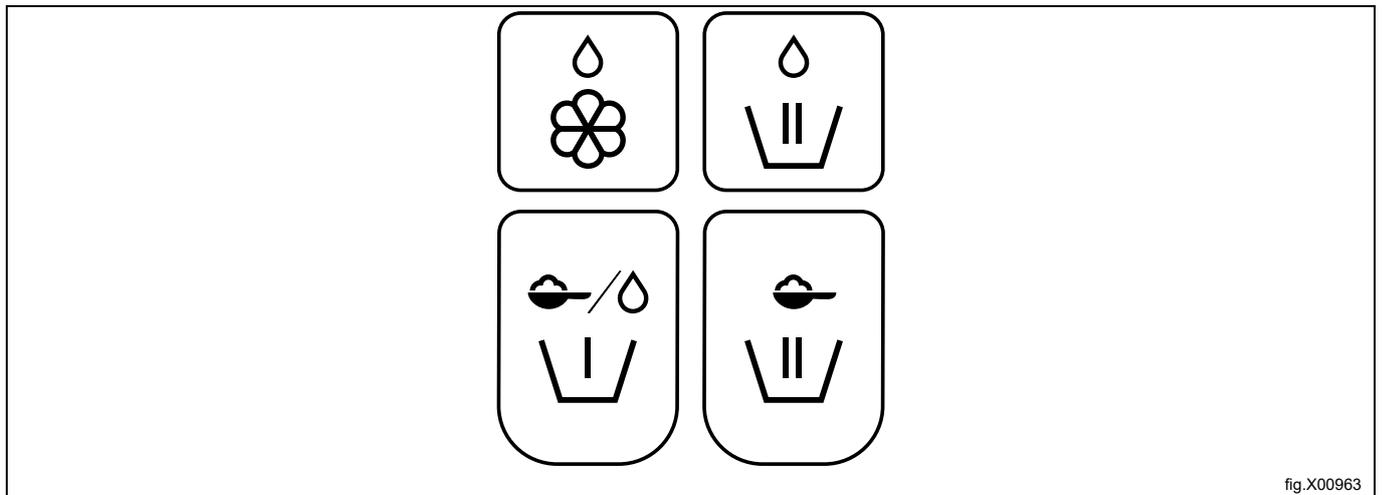


fig.X00963

	液体柔軟剤。
	本洗い用の液体洗剤。 または、モップマシンの場合、最後のすすぎで液体モップ薬品を使用。
	予洗い用の粉末または液体洗剤。
	本洗い用の粉末洗剤。

### 4.3 洗濯プログラムのスタート

一覧のプログラムをタップして選択します。

洗濯機の設定に応じて、プログラム内容が一覧またはグリッドで表示されます。

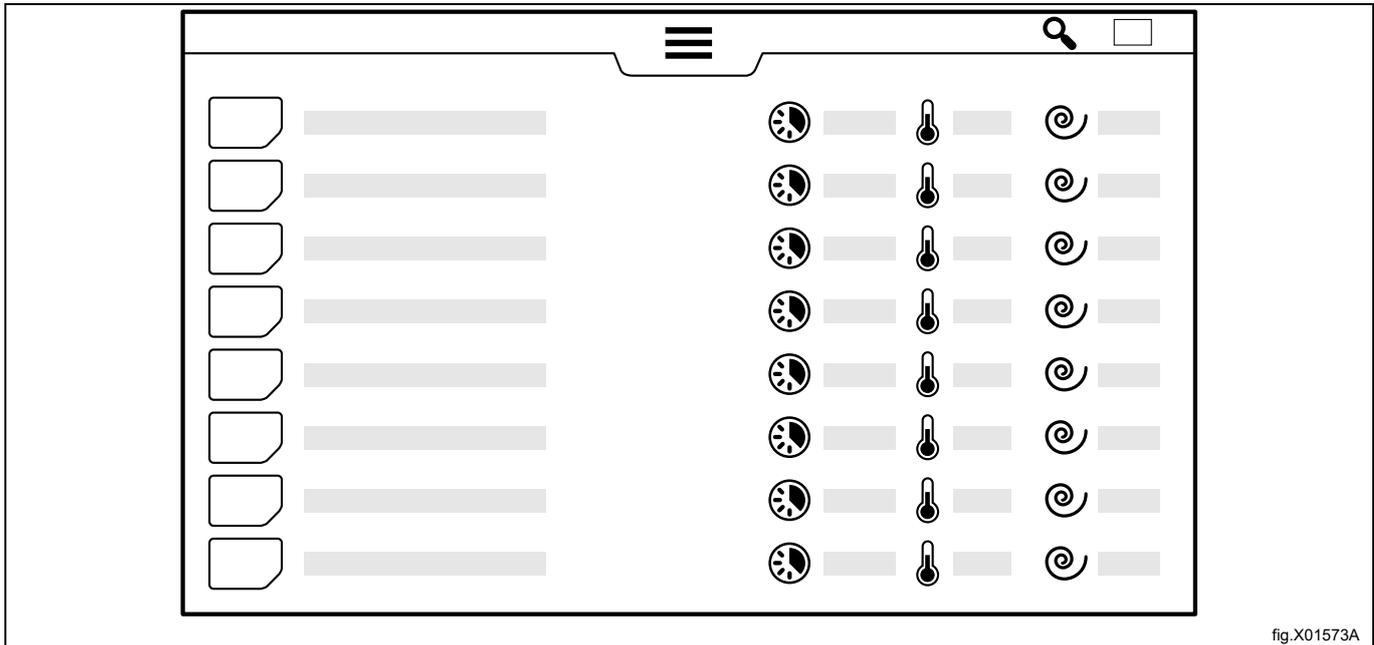


fig.X01573A

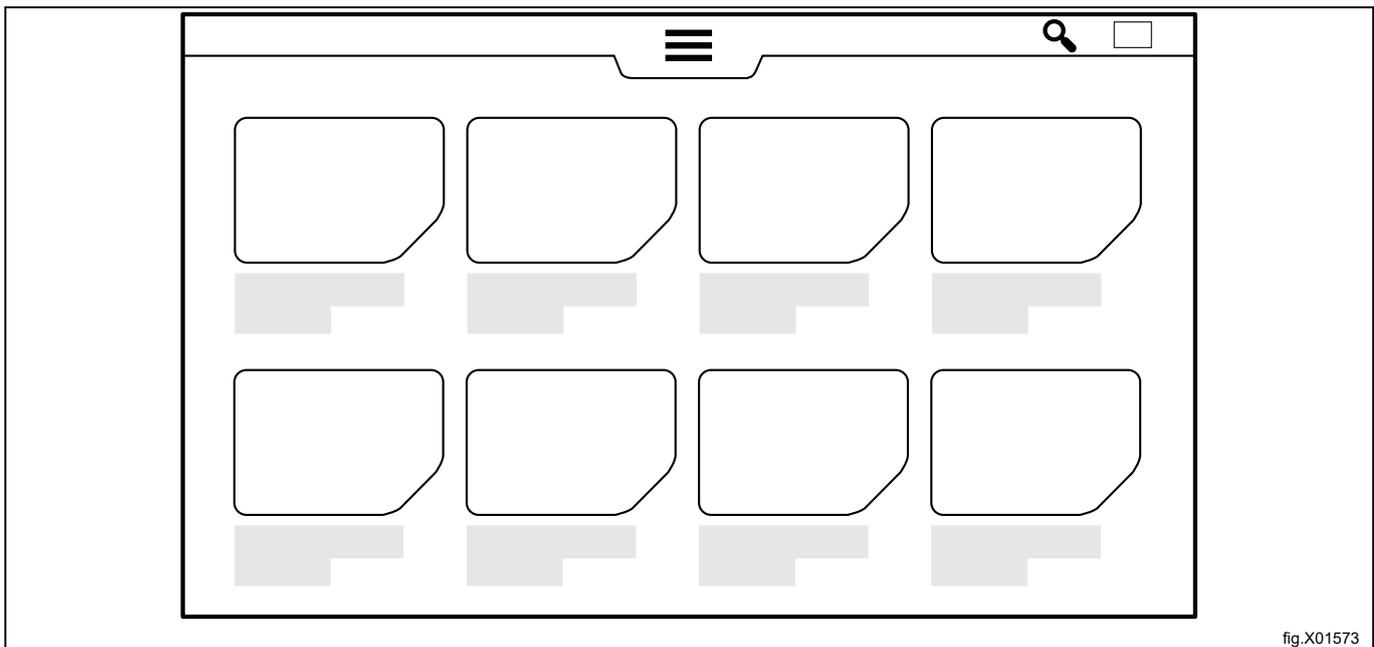


fig.X01573

リストビューでは、洗濯プログラムの主要パラメーター（計算されたプログラム実行期間、プログラムされている最高温度、および重力加速度での最終脱水速度）をすばやく表示することができます。

プログラム実行期間は、洗濯機内の洗濯物の全重量に基づいて計算され、水圧は設置マニュアルで指定されている圧力より低くはありません。また、給水温度は、加熱された洗濯機で計算されたプログラム時間に影響します。式で使用される給水温度の値は、設定メニューで変更することができます。

プログラムを選択すると、スタート画面が表示されます。この画面の外観は、インストールウィザードと設定メニューで行った選択により異なります。

洗濯したプログラムの詳細を確認するには、情報メニューを有効にしてください。  
 さまざまなプログラムパラメーターに関する情報が画面に表示されます。

	情報
	実際の温度
	プログラムされている最高温度
	プログラムにクールダウンモジュールがあるかどうか
	熱消毒 ( 温度を維持 )
	現在のプログラムモジュールの残り時間
	プログラムの実行期間
	プログラムで使用される水位の表示 最低レベル = 0 最高レベル = 6
	プログラムで使用されるドラム動作の表示 ( 回転時間/回転時間なし ) 回転無し = 0 通常回転 = 1 マイルド回転 = 5
	最終脱水速度の表示 最高速度 = 10
	プログラムで使用している投入ポンプ
	洗濯サイクルが実際の時間に開始された場合に、洗濯サイクルの準備が整う計算時間。 遅延開始を設定することが可能です。日付/時刻フィールドをタップして、希望の終了時間を設定します。スタートボタンで確定します。プログラムが開始するまで、スタートボタンが点滅します。遅延開始機能によりプログラム開始前にドアを開けると、遅延開始は解除されます。遅延開始機能が開始する前にプログラムを開始したい場合は、もう一度開始をタップすることができます。

スタートする前に、投入する洗濯物量の情報を追加できます。メニュー項目は、設定メニューで選択されます。各メニュー項目については、画面の指示に従ってください。この情報は洗濯サイクルの終了時に表示され、さらに統計に保存されてレポートに記録されます。

	操作者IDの入力
	バッチ番号の入力
	お客様の名前の入力
	納入日の入力

プログラムを開始するにはスタートボタンをタップします。

プログラムの実行中、設定に従って許可されている場合は、一時停止、停止、および早送りが可能です。

#### コイン操作機械

洗濯機を開始するには、正しいコイン枚数を挿入します。設定により、プログラムを開始するためにスタートボタンをタップする必要がある洗濯機もあります。

## 4.4 プログラムの終了時

洗濯プログラムが終了または停止すると、画面にレポートを表示することができます。

	ドアを開く前にレポートアイコンをクリックして、画面に最後のプログラムの詳細なレポートを表示します。 このアイコンが表示されるかどうかは、選択されているセグメントにより異なります。この機能は、設定メニューで無効にすることができます。
---	--

準備が整ったら、ドアを開けたままにしてください。これは、機械に湿気がこもって、バクテリアやカビが繁殖するのを防ぐためです。

## 5 メニューおよび機能

### 5.1 メインメニュー

メインメニューにアクセスするにはパスワードを入力してください。

アクセスレベルに応じてパスワードが異なります。

出荷時に設定されたデフォルトのパスワードは以下の通りです。

- 0000: マネージャー: 洗剤投入 (ポンプ設定の編集に使用)
- 1111: マネージャー: (プログラムの編集、設定の変更などに使用)

パスワードは「設定」で変更できます。

メインメニューを有効にすると、以下のメニューが画面に表示されます。

	プログラム 使用可能なプログラムを表示します。『洗濯プログラムのスタート』のセクションを参照してください。
	編集プログラム このメニューは洗濯プログラムのコピーと複製に使用します。
	グラフ このメニューでプロセスグラフを表示します。
	統計 このメニューで洗濯機の統計を表示します。
	ポンプ このメニューは投入ポンプの管理に使用します。
	設定 このメニューは洗濯機のさまざまな設定に使用します。
	サービス このメニューはトラブルシューティングに使用します。
	転送 このメニューは、USB接続によって、洗濯機から/洗濯機に洗濯プログラムを送信するために使用します。

洗濯機の設定によって表示されるサブメニューが異なります。

画面の説明には常に従ってください。

### 5.1.1 編集プログラム

このメニューでは、洗濯したプログラムに関する設定を変更することができます。

このメニューをタ刻にすると、使用可能なすべての選択プログラムが一覧表示されます。

ただし、出荷時に設定されたプログラムについては、洗剂量の変更しかできません。

プログラムを長押ししてプログラムをコピー/複製します。コピーでは、どのパラメーターでも変更できます。1つのプログラムのモジュールをコピーして別のプログラムに貼り付けることができます。

	<p>ヘッダーモジュール: 一般 洗濯プログラム全体に対して有効なパラメーターの設定はヘッダーモジュールで行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ポンプ開始時 <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯モジュールで「開始時温度」を選択している場合に、投入ポンプの開始時の温度を設定します。</li> </ul> </li> <li>安全消毒 <ul style="list-style-type: none"> <li>温度と時間の検証が必要な場合に設定します。</li> </ul> </li> <li>最大重量 <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯物の最大許容重量を設定します。</li> </ul> </li> <li>最小重量 <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯物の最小許容重量を設定します。</li> </ul> </li> <li>残留水分* <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯機に投入する時点で湿っている衣類を洗濯する場合に使用します。洗濯物の既知の残留水分を設定します(重量は後で測定)。</li> </ul> </li> <li>算出重量の使用* <ul style="list-style-type: none"> <li>洗剤の投入と水位を、洗濯物の重量の測定値ではなく、乾燥した洗濯物の重量の算出値に関連づける場合に選択します。(主に掃除用モップに使用)。</li> </ul> </li> <li>節水 <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯物の重量に合わせて水位が調整されるようにする場合に選択します。</li> </ul> </li> </ul> <p>*ヒント: 床掃除用モップ向けの洗濯プログラムでは、最初に予すすぎ、次に脱水が実行され、その後に重量計測モジュールが実行されます。重量が分かっている乾燥した清潔なモップに対してプログラムを実行し、脱水後にプログラムを中断します。汚れたモップの重量を計測し、残留水分を算出します。「算出重量の使用」を選択します。</p>
--	---

本洗い、予洗い、すすぎ、予すすぎ、つけ置きを書くモジュールのパラメーター:

	<p>温度設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予熱で充填 <ul style="list-style-type: none"> <li>充填段階で、水を最高温度まで加熱する「最高温度で充填」を設定します。この機能を使用するとプログラムの合計時間を短縮できます。</li> </ul> </li> <li>最高温度で充填 <ul style="list-style-type: none"> <li>充填段階の最高水温を設定します。この温度は、温水/冷水バルブの開閉や加熱のオン/オフによって調整します。</li> </ul> </li> <li>洗濯温度 <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯温度を設定します(10~95°C)。</li> </ul> </li> <li>温度を維持 <ul style="list-style-type: none"> <li>設定した洗濯温度を洗濯時間全体に渡って維持する場合に設定します。これは主に熱消毒に使用します。</li> </ul> </li> </ul> <p>ヒント: 本洗いでは、予洗いの後、通常は「最高温度で充填」を「洗濯温度」と同じ高さに設定することができます。</p>
	<p>時間設定 時間は時間/分/秒で設定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>充填 <ul style="list-style-type: none"> <li>吸収/湿潤/つけ置きの各時間を設定します。設定水位に達すると時間のカウントダウンが始まります。この段階で、繊維が水を吸収し、送水バルブが開いて設定水位まで再給水されます。</li> </ul> </li> <li>洗濯 <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯時間を設定します。設定水位条件と設定温度条件が満たされると、時間のカウントダウンが始まります。</li> </ul> </li> <li>洗濯タイマー開始時刻 <ul style="list-style-type: none"> <li>設定水位に達して、または設定洗濯温度に達して、洗濯時間のカウントダウンが開始された場合に、ドロップダウンリストから選択します。</li> </ul> </li> </ul> <p>ヒント: 本洗いでは、予洗いの後、通常は予洗いで繊維がすでに水を吸っているので、充填段階の時間を短縮できます。</p>
	<p>水位設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レベル <ul style="list-style-type: none"> <li>ドロップダウンリストから水位を選択します。ドラムの直径と水位(mm)との関係は直線ではありません。そのため、証明された水位のリストがあります。これらの水位は、どのドラムサイズでも同じ結果が得られるようにするために採用されています。</li> </ul> </li> <li>スマート充填 <ul style="list-style-type: none"> <li>水位を厳密に設定したい場合はスマート充填を選択します。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>注</b> スマート充填を選択すると、充填の最後にドラムの回転が停止します。</p> <p>水位設定については「<a href="#">水位</a>」のセクションを参照してください。</p>

	<p><b>動作設定と速度設定</b></p> <p>ドロップダウンリストから、さまざまな段階におけるドラムの回転動作を選択します。リストには、あらかじめ定義されテストされている回転時間と静止時間が含まれています。</p> <p>段階別にドラムスピードを選択します。値は0~1.00Gで設定します。</p> <p>動作設定と速度設定については <a href="#">「ドラム充填動作」のセクションを参照してください。</a></p>
	<p><b>洗剤の投入</b></p> <p>次の項目を洗剤別に設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 温度             <ul style="list-style-type: none"> <li>– ヘッダーモジュールで設定した投入温度に達する前、または達した後に、洗濯した洗剤の投入が開始される場合に設定します。</li> </ul> </li> <li>• 洗濯物投入             <ul style="list-style-type: none"> <li>– そのステップ/モジュールで投入される洗剤の量を設定します。洗濯物の量はml/kgで設定されます。洗濯物1kg当たりの洗剤投入量が同じ場合、洗濯機内にある洗濯物の量に合わせて (洗濯機の容量とは無関係に)、投入回数異なります。</li> </ul> </li> </ul> <p>ただし、洗濯物の量が非常に少ない場合でも、洗剤の量は、設定「最少洗剤投入量」(%)を下回ることはありません。</p> <p>例: 最少洗剤投入量: 30%の場合、洗濯物重量は洗濯機容量の20%になります。投入量は洗濯機容量の30%になります。</p> <p>プログラムに重量計測モジュールがない場合、洗剤投入量は洗濯機の最大洗濯物重量に対する量になります。</p>
	<p><b>洗剤ボックスコンパートメントへの流水</b></p> <p>そのモジュールで水を流す洗剤ボックスを選択します。前部にあるボックスにはコンパートメントが6つありますが、1aと1b、2aと2bに同時に水が流れます。上部にあるボックスにはコンパートメントが4つあります。</p> <p>出荷時に設定されたプログラムでは、コンパートメントは次のように使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1、1b、1a = 予洗い</li> <li>• 2、2b、2a = 本洗い</li> <li>• 3 = 最終すすぎ</li> <li>• 4 = 本洗い (予洗い/すすぎ1回目/最終すすぎ)</li> </ul> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</div> </div> <p>ヒント: 高温で強力になる液体漂白剤を使用する場合は、洗濯温度が低いプログラムステップ (すすぎ1回目など) でコンパートメント4に水を流すことをお勧めします。</p>
	<p><b>冷却モジュール</b></p> <p>ガラス転移温度 (Tg) を上回る温度で合成素材を洗濯する際には、永久的なしわが付かないようにするために、管理冷却が必要になります。</p> <p>冷却は、熱湯が排出されないようにするためにも使用できます。</p> <p>終了温度: 水が到達する温度を設定します。</p> <p>最高温度低下: 許容できる温度低下速度を設定します。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div> <p>冷却中の動作と速度</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>

	<p>排水モジュール 排水中の動作と速度</p> 
	<p>脱水モジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>速度 <ul style="list-style-type: none"> <li>あらかじめ定義されテストされた重力加速度を含むドロップダウンリストから、脱水速度を選択します。同じ回転速度でもドラムの直径が異なると脱水も異なります。したがって、脱水速度は毎分回転数 (rpm) ではなく重力加速度で指定されます。</li> </ul> </li> <li>時間 <ul style="list-style-type: none"> <li>合計脱水時間を設定します。</li> </ul> </li> </ul>   <p>脱水設定については <a href="#">「ドラム脱水」のセクションを参照してください。</a></p>

## 水位

水位 (mm)	WH6-20LAC	WH6-27LAC	WH6-33LAC
0.低 (すぎ)	109	135	153
1.低中 (MW)	110	137	155
2.中 (すぎ)	199	199	214
3.中高 (MW)	200	200	215
4.高 (すぎ)	214	239	249
5.超高 (MW)	215	240	250
6.非常に高い	234	275	280
空のレベル/オフセット*	31	36	34
全体の最低限加熱*	42	44	44
全体の最低限加熱 (MOP)*	64	64	64

\* 変更不可。

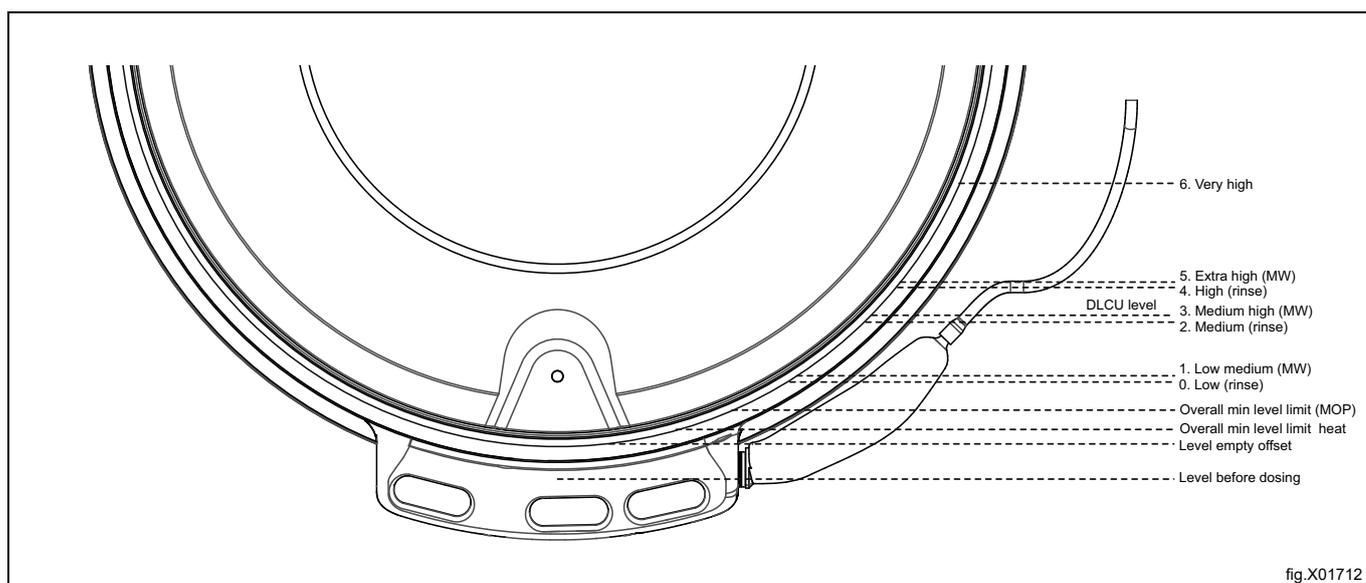


fig.X01712

ドラム充填動作

ドロップダウンリスト	動作	回転 (秒)	無回転 (秒)
なし	なし	0	0
ノーマル	15秒回転/4秒静止高加速	15	4
マイルド	8秒回転/7秒静止低加速	8	7
デリケート	6秒回転/18秒静止超低加速	6	18
デリケートウール	6秒回転/50秒静止低加速	6	50
デリケートケア	6秒回転/30秒静止低加速	6	30

ドラム脱水

ドロップダウンリスト	WH6-20LAC	WH6-27LAC	WH6-33LAC
最小 (45)	333	318	318
90	471	450	450
175	657	627	627
230	753	719	719
265	808	772	772
300	860	821	821
350	928	887	887
400	993	948	948
420	1017	971	971
450	1053	1005	1005
G			

プログラムの複製と編集

複製したいプログラムを長押しして有効にします。オプションを含む追加メニューが画面に表示されます。

複製シンボルを押してプログラムを複製します。

プログラム選択リストにおいて、コピーは元のプログラムの後に追加されます。コピーのプログラム名は元のプログラムと同じで、最後にアスタリスク(\*)が付きます。

この時点で、このコピーのプログラム名の編集と変更が可能です。

プログラムパラメーターのコピー

コピーしたいプログラムパラメーターのプログラムを開きます。プログラムパラメーターリストで、追加メニューを長押しして有効にし、コピーシンボルを押してプログラムパラメーターをコピーします。準備が整ったら終了します。

プログラムパラメーターのコピーの貼り付け先となるプログラムを開きます。プログラムパラメーターリストで、追加メニューを長押しして有効にし、貼り付けシンボルを押してプログラムパラメーターを貼り付けます。プログラムセットアップの正しい位置にプログラムパラメーターが自動で追加されます。

プログラム名の変更

名前を変更したいプログラムを長押しして有効にします。オプションを含む追加メニューが画面に表示されます。

文字が書かれているシンボルを押します。これでプログラムの新しい名前を入力できるようになりました。

入力シンボルを押して新しい名前を保存します。

注

出荷時に設定されたプログラムの名前は変更できません。

### 5.1.2 統計

この機能を使用して、洗濯機の統計情報を確認します。例えば、合計プログラム実行時間、使用した洗剤、電源障害などの情報です。

### 5.1.3 ポンプ

このメニューでは、Dosave、Jatsave、洗濯機に接続されているその他のポンプなどといった、投入システム/ポンプを管理できます。

	<p>ポンプ 接続ポンプのタイプの選択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Dosave (またはデジタル (リレー) 出力に接続されているその他の投入システム/ポンプ) の場合は「Peristaltic」を選択します。</li> <li>• Jatsaveの場合は「Venturi」を選択します。             <ul style="list-style-type: none"> <li>– お好みの流水時間を設定します。</li> <li>– お好みの流水洗浄時間を設定します。</li> </ul> </li> <li>• Dosave (またはデジタル (リレー) 出力に接続されているその他の投入システム/ポンプ) を流水マニホールドと併用している場合は「Manifold」を選択します。             <ul style="list-style-type: none"> <li>– お好みの流水時間を設定します。</li> </ul> </li> </ul> <p>ヒント: チューブの長さ、直径、流速が分かっている場合は、必要な流水時間を計算できます。 例:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 流速: 2.2 リットル/分</li> <li>• チューブの直径: 10 mm</li> <li>• チューブ長さ: 4.5 m</li> <li>• 必要な流水時間の算出値: 10 秒</li> </ul> <p><b>注</b> 洗濯機からチューブを外して流水時間の長さが十分かどうかを確認し、流水時間終了時に水が出てくることを確認します。流水時間終了時にまだ洗剤が出てくる場合は、流水時間を増やす必要があります。</p>
	<p>洗剤</p> <p>このメニューでは、ポンプへの洗剤の割り当てを変更できます。</p> <p>洗剤の種類 (洗剤/柔軟剤/漂白剤など) をタップします。洗剤の種類を含むドロップダウンリストが表示されます。ポンプに接続する洗剤の種類を選択します。</p> <p>各洗剤の種類にブランド名と写真を追加することも可能です。名前と画像は、「プログラム」メニューの洗剤の下、および設定メニューで選択されている場合はプログラムの開始画面に表示されます。</p> <p><b>注</b> 「転送メニュー」では、ブランドの洗剤の画像をアップロードできます。</p>
	<p>コスト</p> <p>このメニューでは、コスト計算とコストレポートのために洗剤の価格を設定することができます。</p>
	<p>プライミング</p> <p>調整を実施する前に、チューブに洗剤が入っていることを確認する必要があります。画面の指示に従ってください。</p>
	<p>調整</p> <p>画面の指示に従ってください。</p> <p>また、バルブを長押しして流速を入力することもできます。</p>
	<p>配管変更</p> <p>チューブの交換日をここにメモしておくことができます。</p> <p><b>注</b> このメニュー項目は、ソフトウェアバージョンによってはアクティブになっていないものもあります。</p>

### 5.1.4 設定

このメニューでは、洗濯機のさまざまな設定を行うことができます。変更/設定が可能な設定内容の一部を表に示しています。

	<p>言語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• デフォルト言語 <ul style="list-style-type: none"> <li>– 洗濯機のデフォルト言語として使用する言語をドロップダウンリストから選択します。</li> </ul> </li> <li>• タイムアウトでデフォルトに戻る <ul style="list-style-type: none"> <li>– 洗濯機の運転中に、選択した他の言語から、設定したデフォルト言語に戻るまでの時間を設定します。</li> </ul> </li> </ul>
	<p>日付</p> <p>日付の表示を変更する場合に使用します。</p>
	<p>時間</p> <p>時間の表示を変更する場合に使用します。</p>
	<p>ディスプレイ/スリープのタイムアウト</p> <p>ディスプレイは低輝度に暗くなるか、または設定された非アクティブになると「ようこそ画面」が表示されます。「ようこそ画面」を表示するかどうかを選択します。</p> <p><b>注</b> 「転送メニュー」では、独自のウェルカム画面をアップロードできます。</p>
	<p><b>Programs</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Arrange <ul style="list-style-type: none"> <li>– Make programs active or inactive by dragging and dropping them between the different columns Active and Inactive. It is only the programs listed in the column Active that will be shown in the program selection screen.</li> </ul> </li> <li>• View mode <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select if the programs shall be displayed as a list or as a grid on the program selection screen.</li> <li>– Select if the following fields shall be visible or not on the screen at the start of a program. <ul style="list-style-type: none"> <li>– Info</li> <li>– Operator ID</li> <li>– Batch ID</li> <li>– Customer ID</li> <li>– Delivery date</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>• End-washing consumptions <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select if utility consumption data should be shown at the end of a wash cycle.</li> </ul> </li> <li>• Program screen timeout <ul style="list-style-type: none"> <li>– If the user has selected a program but not yet started the program, the user interface will go back to the program selection screen after the time set in this menu.</li> </ul> </li> <li>• Max pause time <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select if the time a program can be paused should be limited and in that case, set the maximum pause time.</li> </ul> </li> <li>• Region/Country and Business segment <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select the country and one or more business segments where the machine will be used. These selections will create an active program list with suitable factory-made programs.</li> </ul> </li> </ul> <p><b>注</b> <b>If any self-service segment is selected, some of the parameters that affect how the user interface looks will change.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Pause, Stop and Skip / Rapid advance buttons <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select for each button, if it should be visible during the whole program (always on), only during the regret time or if it should not be visible at all during the program (always off).</li> </ul> </li> <li>• Regret time <ul style="list-style-type: none"> <li>– This time is counted down from the start of a program. Before this time is up it is possible to go back to the program selection screen without losing paid money (valid for coin-operated machines).</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Programs Select if buttons for selection of chemicals shall be visible or not on the start screen. There can be a maximum of three buttons for chemical selection. One for detergent, one for bleach and one for softener. For each button it is possible to select the following:                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– Off</li> <li>– Show all</li> <li>– Show all + None</li> </ul>                             Off means that there will not be a button for the selection of that chemical type on the start screen. Show all means that there will be a button for that chemical type on the start screen. If show all is selected for detergent, bleach or softener a list with all chemicals of that type that are used in the wash program will be shown when the user touches the corresponding button on the start screen. Show all + None means that it will be possible to select No detergent, No bleach or No softener as well.                         </li> <li>• Stop button visible on screen saver                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select if the stop button should be visible on the screen saver or not.</li> </ul> </li> <li>• IWS overload protection                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select if the overload protection should be active or not.</li> </ul> </li> <li>• IWS underload protection                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select if the underload protection should be active or not.</li> </ul> </li> <li>• Timeout for buzzer                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– Set for how long the buzzer should be activated in pause and at program end.</li> </ul> </li> <li>• Show time                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– Select if the estimated program duration and the remaining time shall be shown. The calculated program duration is shown before the program is started, the remaining time is counting down and is adjusted during program execution.</li> </ul> </li> <li>• Repeated start                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– This function is only used for test purposes.</li> </ul> </li> </ul>
	<p>給水 推定温度この値は、加熱された洗濯機のプログラム実行期間の計算に使用されます。入口温度がはるかに低いかまたは高い場合、この値を調整すると、より正確に計算されたプログラム実行期間が得られます。 ドラム充填流量：この値は、プログラム実行期間の計算に使用されます。水圧が低い場合は、より正確な給水時間を計算するために、この値の調整が必要になる場合があります。 高速充填温度制限値：充填段階の温度がこの値より低く、0°C/32°F より高い場合は、冷水バルブと温水バルブの両方が同時に開きます。</p>
	<p>お客様 顧客の個人リストを作成することができます。</p>
	<p>料金の設定 このメニューでは、料金の設定に関連するすべてのパラメーターを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• コイン値 (1コインパルスの値)。</li> <li>• 各プログラムの料金。</li> <li>• オプションの料金。</li> <li>• 無料のプログラム開始 (無料でプログラムを開始できます)。</li> <li>• 1回のプログラム開始 (このプログラムは無料で1回使用できます)。</li> </ul>
	<p>電源バランス この洗濯機には高性能システムが搭載されており、ドラム内の洗濯物が不均等でバランスが悪い場合であっても、可能な限り最高の脱水を実現できます。このシステムによって、脱水時間中に終始、ドラムの回転速度を調整し続けることで、アンバランスと振動を回避しつつも高度な重力加速度と脱水を維持します。このシステムを使用すれば、必要に応じて、すでに抑えられている振動をさらに低くすることができます。</p>
	<p>コスト計算 お使いの場所の供給電圧を選択します (これは正しいエネルギー計算を行うために必要です)。正しいコスト計算を行うために、お使いの場所の電気代と水道代を入力してください。 必要に応じて、水圧が設置マニュアルに記載されている値よりも低い場合は、バルブの流量を調整して、水の消費量をより正確に計算します。</p>
	<p>洗剤ボックス これは、現地の条件 (水圧、使用する洗剤のタイプなど) に合わせて流水回数を調整するために必要になる場合があります。サイフォン付きコンパートメントの流水シーケンスには、コンパートメントの中身の排出が開始されるだけの十分な長さの流水時間と、その後、コンパートメントが完全に空になるだけの十分な長さの一時停止を設ける必要があります。コンパートメント内に洗剤が一切残らないようにするために、流水を繰り返すことをお勧めします。</p>
	<p>重量校正 表示されている重量が実際の重量から外れている場合は、ゼロ校正が必要になる場合があります。画面の指示に従ってください。</p>
	<p>ハッピーアワー ここでは、平日と時間帯の割引 (%または固定金額) を設定できます。</p>

### 支払いおよび予約システム

支払いおよび予約システムと通信するには、さまざまな方法があります。

一部の支払い/予約システムはシリアル通信プロトコルを使用し、他のシステムはデジタル出力/入力を使用します。デジタル信号を使用するシステムの場合、以下が適用されます。

- 脱水洗濯機の内部に取り付けられている支払いシステム（コインセレクターまたはカードリーダー）は、支払いシステムの手順で説明されているように、内部コイン入力に接続する必要があります。
- 外部支払いシステムは、後部電気キャビネットに配置されたI/Oユニットに接続する必要があります（設置マニュアルを参照）。外部システムは、コイン入力または有効開始入力のいずれかに接続できます。

支払システムがコイン入力に接続されている場合は、サブメニュー「料金の設定」で各コインパルスの値と各プログラムの開始価格を設定します。

支払いまたは予約システムが外部の有効開始入力に接続されている場合、コインの値または価格を設定する必要はありません。

「外部有効開始」（ブロック開始機能）を予約または支払いに使用するかどうかを選択します。

ポンプメニューで洗剤に追加価格を設定することが可能です。

### 5.1.5 点検・修理

このメニューは主に、トラブルシューティングと機能テストのために使用します。

- 出力のオン/オフだけでなく、入力ステータスの確認も可能です。
- ドラムモーターを好みの速度と方向で稼働させるようにすることができます。
- テストには、一定の条件を満たした場合しか実行できないものもあります。
  - ドラム内に発熱体を覆うほどの十分な水がなければ、加熱を有効にすることはできません。
  - ドアをロックしておかなければ、モーターを作動させることはできません。
  - 送水バルブなどといったその他の出力は、ドアがロックされていなくても有効にすることはできますが、洗濯物については、ドアがロックされていないと処理が行われません。詳細については、電気回路図で確認してください。
- 次の2つのエラーログ/カウンターがあります。
  - エラーログ: 直近の発生エラーが20件表示されます。
  - エラーカウンター: 各エラーの発生回数が表示されます。
- 支払済コインリセット

このコマンドは、ディスプレイの左上隅に表示されている支払い済みの未使用コインをクリアします。

### 5.1.6 転送

このメニューは、プログラムと設定の転送/コピーを洗濯機との間でUSBメモリーを使用して実行するために使用します。画面の指示に従ってください。

- 選択した期間の統計レポートをダウンロードします。
- ドラッグアンドドロップで洗濯プログラムをUSBメモリとの間で転送します。
- USBメモリから洗濯プログラムの画像をアップロードします。画像は165x116ピクセルのサイズのpng形式である必要があります。アップロードするものを選択します。
- USBメモリから洗剤の画像をアップロードします。画像は130x116ピクセルのサイズのpng形式である必要があります。アップロードするものを選択します。
- USBメモリーからウェルカム画面として表示できる画像をアップロードします。画像は800x480ピクセルのサイズのpng形式である必要があります。アップロードするものを選択します。
- USBメモリとの間で設定/パラメーターをダウンロードまたはアップロード(クローン)します。

## 6 メンテナンス

### 6.1 一般

定期的にメンテナンスを実施するのは、機械の所有者またはコインランドリーの管理者の皆さまの責任です。

注

メンテナンス不足は、機械の性能を低下させ、コンポーネントに損傷を与えることがあります。

### 6.2 メンテナンスの時期

ディスプレイに **メンテナンス** というメッセージが表示されたら、機械の所有者 / コインランドリーの管理者に連絡して、メンテナンスを行ってください (電話番号および/またはタグが表示されることもあります)。

機械はその間利用できます。ただし、メッセージの表示はサービスが行われるまで続きます。

このメッセージは約30秒で消滅します。ウィンドウは手動で閉じることもできます。

### 6.3 毎日

プログラム中にドアがロックされたままであることを確認してください。プログラム完了後までドアが開かないことを確認してください。

プログラム終了前にドアが開く場合は、修理を行なうまで機械を使用しないでください。

ドアに漏れがないことを確認してください。

ドア、ドアのガラス、ドアガスケット、その他の外部部品を掃除してください。

注

クリーニング時に、研磨剤が入った洗剤を洗濯機の塗装面に使用しないでください。

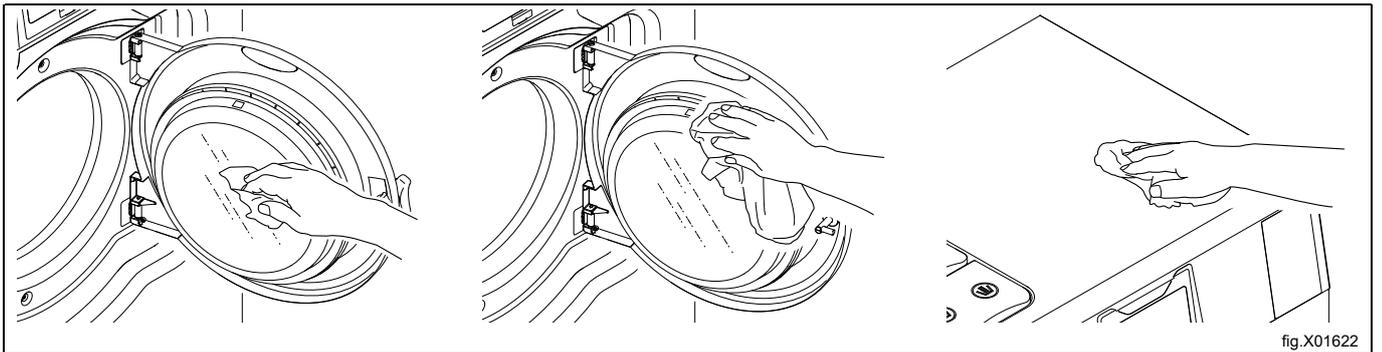


fig.X01622

### 6.4 洗剤コンテナ

定期的に洗剤容器を掃除して、残留洗剤による詰まりを防止します。

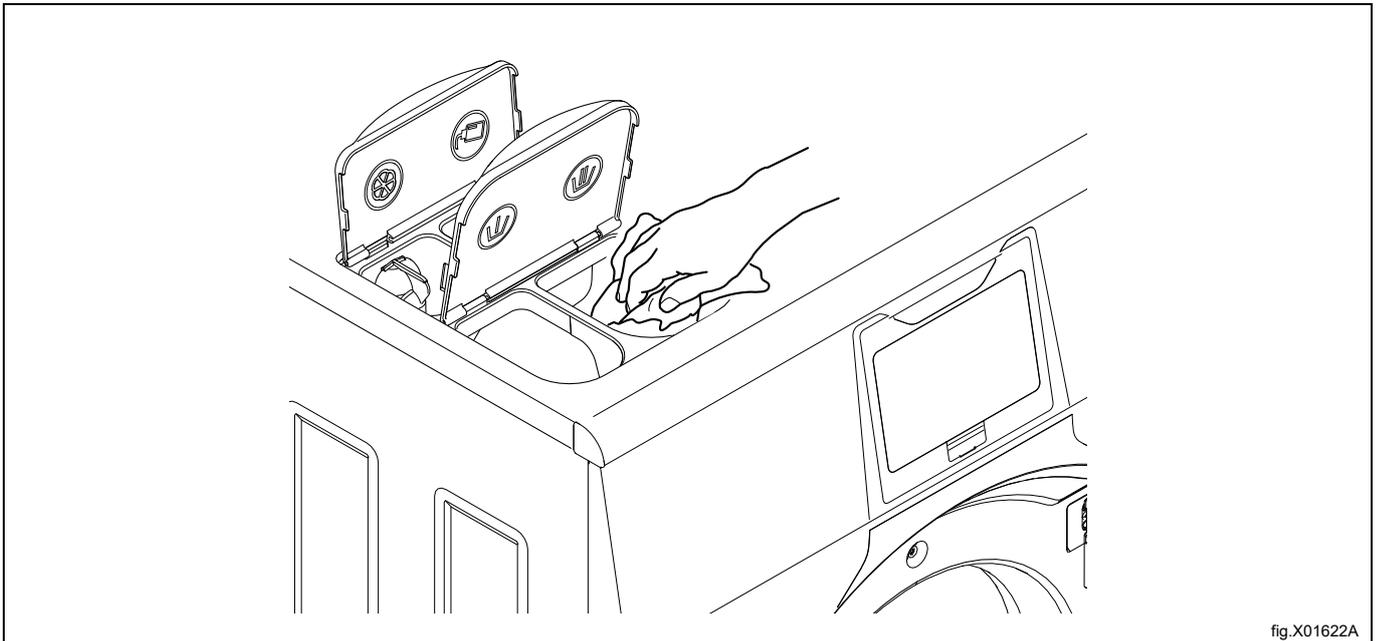


fig.X01622A

### 6.4.1 石灰の除去

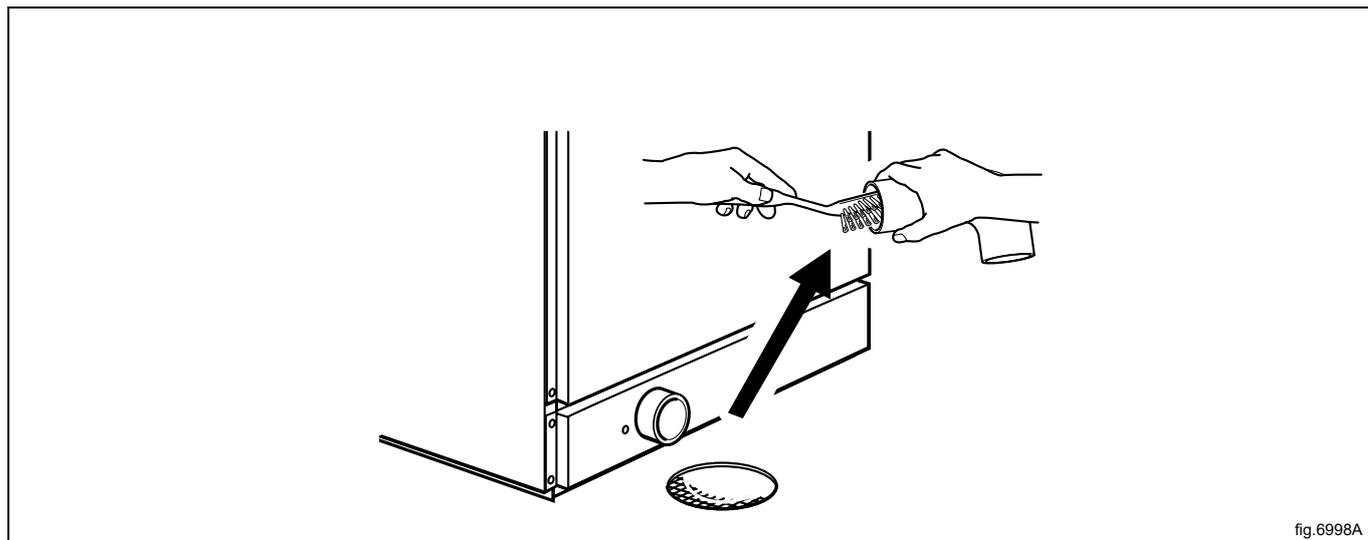
石灰の除去が必要な場合：

特殊機械クリーニングプログラムを使用します。このプログラムを使用できない場合は、設定メニューでこのプログラムをプログラム選択画面に追加します。

また、高温（95°）プログラムを使って、石灰を除去することが可能です。クエン酸などの石灰除去剤を投入します。

### 6.5 排水口

排水口や排水管の接続部などを定期的に検査して、繊維くずやゴミを除去してください。小型ブラシなどで掃除します。再度取り付ける際は、しっかりと接続されていることを確認してください。



#### 注

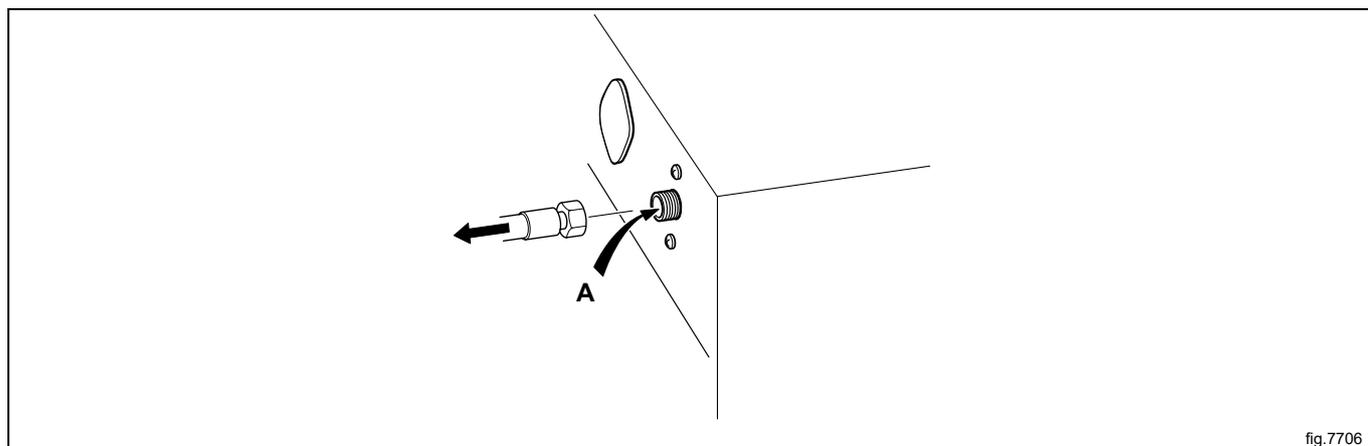
有資格サービス担当者に連絡して、内部の排水部とホースのメンテナンスを年に1回実施してください。

### 6.6 給水口

給水口のフィルターを定期的に点検してください。必要に応じて掃除します。

給水口に接続されているホースを取り外して、フィルター(A)を引き出します。

再度取り付ける際は、フィルターが正規の位置にあり、しっかりと接続されていることを確認してください。



## 6.7 モップのごみを除去してください。

(モップ用機械のみ)

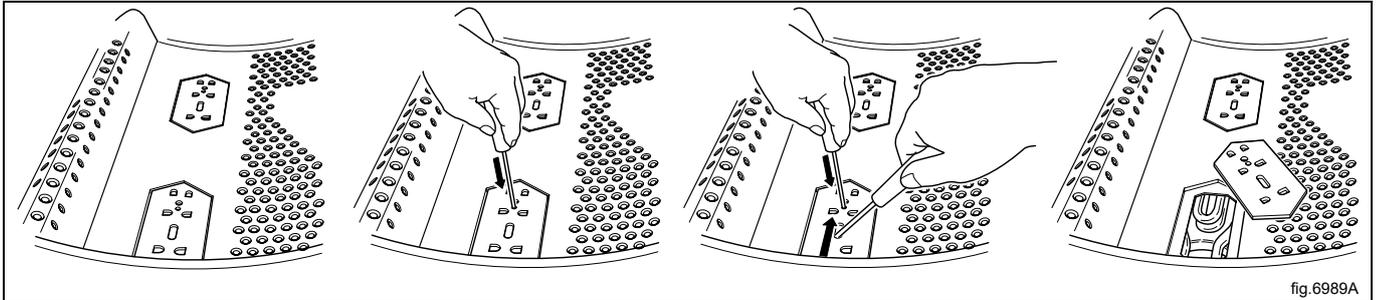
定期的に、モップのごみを確認して必要に応じて除去してください。

機器のサイズに応じて、ドラム内に発熱体用のカバーが1つまたは2つあります。前面のカバーは排水口の真上にあり、もう一方は固定器具の前にあります。コアカバーを取り外すには、小さなドライバーが必要です。

ドライバーをコアカバーの丸い穴に入れて、固定板を下に押し付けます。

もう一つのドライバーをコアカバーの楕円形の穴に入れ、固定板の丸い穴に通します。

固定板を押しているドライバーに向かって固定板を押します。



コアエレメントを取り外し、清掃します。汚れがひどい場合は、清掃を行う際にドラムから取り出してください。反対の手順でコアカバーを再度はめることができます。この際、固定板を押す必要はありません。元の場所に固定板を押し込んでください。しっかりとハマったら、カチッという音が聞こえます。

## 6.8 メンテナンスは有資格者が行わねばなりません。

以下のメンテナンス作業を行うには、資格を持つサービス担当者に連絡してください。

1年毎

- 実際の洗濯サイクル中に水漏れがないことを確認するため、機械内部を点検してください。
- 内部の排水部とホースを掃除します。
- ドアとドアのヒンジを確認します。

## 7 廃棄に関する情報

### 7.1 本機の耐用年数終了時の廃棄

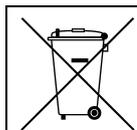
装置を処分する前に、廃棄作業中に、その物理的状態、特に構造部分のパーツの曲がりやたわみ、破損などを注意深くチェックしてください。

本機の部品は、部品ごとの異なる材質（金属、オイル、グリース、プラスチック、ラバーなど）により分別廃棄する必要があります。

施行されている法律は各国で異なるので、装置の解体を実施する国の法規定、および管轄権を有する機関に準拠してください。

通常、本機は専門の収集・廃棄センターに持ち込む必要があります。

本機を分解し、部品やコンポーネントを化学的特性に基づいて取りまとめてください。この場合、コンプレッサーには潤滑油と冷媒が含まれていること、そしてそれらは再生できることを覚えておいてください。またクーラーとヒートポンプコンポーネントは、一般廃棄物と一緒に廃棄できる特別廃棄物であることも覚えておいてください。



製品に付されている記号は、本製品が一般廃棄物として取り扱うことができないことを示しており、そのため環境および人体に悪影響を及ぼすことを防止するために正しく破棄する必要があります。本製品の再生に関する詳細は、お近くのディーラーや代理店、カスタマーケアサービス、または廃棄物に関する地方団体にお問い合わせください。

#### 注

装置の処分時に、すべてのマーキング、本マニュアル、その他装置に関する書類を破壊する必要があります。

### 7.2 梱包材の廃棄

梱包は、装置の使用国における現行法規に従って廃棄する必要があります。全ての梱包材は環境に優しい材料を使用しています。

製品は適切なごみ焼却場において、安全に保管、再生、焼却されます。再生可能なプラスチック部品は、次のような印が付されています。

 PE	ポリエチレン： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外装</li> <li>・ 説明書の入った袋</li> </ul>
 PP	ポリプロピレン： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストラップ</li> </ul>
 PS	発泡スチロール： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 角の保護</li> </ul>









Electrolux Professional AB  
341 80 Ljungby, Sweden  
[www.electroluxprofessional.com](http://www.electroluxprofessional.com)